

☆ニカラグアの会設立32周年記念、映画上映会と素朴画展示会☆

ゆが
歪んでいるのはバナナではなく、この世界だ。

映画「バナナの逆襲」には、環境汚染、食の安全、不公平貿易、言論や表現の自由、先進国と途上国の格差、人権、メディアの自主規制・付度など、世界が抱えるあらゆる問題が凝縮されている。

世界の歪みを、中米ニカラグアのバナナを通して考える一日

【1】映画上映会「バナナの逆襲」（2本立て）

第1話＝第2話の映画祭での上映を告発企業に妨害され、監督自身が訴えられる
迫真のドキュメント

第2話＝ニカラグアの大規模外資系バナナ農園における過酷な労働実態とそれを
告発した法廷闘争ドキュメント

時間： 第1話・・・13時30分～15時 第2話・・・15時30分～17時

*入退場は自由



【2】ニカラグアを通してフェアトレードを考えてみよう！

フェアトレードの専門家を招き、中米や環境問題について様々に考えます

時間： 17時～18時

【3】ニカラグア素朴画展示会&カレンダー発表会

ニカラグアの至宝ともいえる「素朴画」を20点と、毎年好評の
2018年版ニカラグアカレンダーを会場内に展示



- ◆日時： 12月9日(土) 13:00～19:00 (入退場自由)
- ◆会場： 名古屋国際センター4階 第3展示室・第3研修室
(地下鉄桜通線・国際センター駅)
- ◆参加費： 1,000円 (映画鑑賞1本でも2本でも同じ)
*先着30人にプレゼントあり *素朴画展示会のみは無料
- ◆お問い合わせ・お申込みは「ニカラグアの会」まで
【FAX】052-581-3772 または【E-Mail】nicaragu@aichinet.ne.jp
(お席に限りがありますので、事前のご予約をお願いします)
- ◆主催： ニカラグアの会 <http://www.aichinet.ne.jp/nicaragu/index.html>
<https://www.facebook.com/nicaraguajapan/>
- ◆後援： 名古屋市、名古屋NGOセンター
* (公財) 愛知県国際交流協会から補助金をいただいています。
*収益は、ニカラグアでの学校支援のために使わせていただきます。

映画「バナナの逆襲」

第1話 ゲルテン監督、訴えられる

原題 Big Boys Gone Bananas!*

ニカラグアバナナ農園での農薬被害をめぐる裁判を描いた新作ドキュメンタリー映画が、ロサンゼルス国際映画祭でプレミア上映されることが決まり、意気揚々とアメリカに乗り込んだゲルテン監督。しかし上映直前、企業側はなんと映画祭に上映中止を要求し、監督を訴える。われわれの想像を超える過激な妨害工作と、そこから見えてくるアメリカのメディアの暗部。果たして映画は無事に上映されるのか？ (2011年/87分)

表現・言論の自由

メディアの自主規制

人権

病んでいるアメリカ

ミラノ国際映画祭最優秀ドキュメンタリー賞／ワン・ワールド映画祭観客賞／サンダンス映画祭正式出品／アムステルダム国際ドキュメンタリー映画祭正式出品など

第2話 敏腕？弁護士ドミンゲス、現る

原題 Bananas!*

中米ニカラグアの12人のバナナ労働者が、使用禁止農薬による被害を訴え、米国の超巨大企業に対する訴訟を起こした。あまりにも強大な企業の前には、勝ち目はないと思われたが、裁判を請け負ったヒスパニック系弁護士ホアン・ドミンゲスは画期的な闘いを挑む！多国籍化する食料生産システムの闇だけでなく、TPP問題やグローバリズムといった世界のいびつな構造を描き出すサスペンス・ドキュメンタリー。(2009年/87分)

環境汚染

フェアトレード

先進国と途上国の格差

人権

法廷闘争

ベルリン国際映画祭正式出品／ニヨン国際ドキュメンタリー映画祭正式出品／アムステルダム国際ドキュメンタリー映画祭正式出品／ロサンゼルス映画祭コンペティション正式出品???

●後援：スウェーデン大使館

●協力：(株)大地を守る会／生活クラブ事業生活協同組合連合会／生活クラブ生活協同組合・東京／パルシステム生活協同組合連合会／生活協同組合パルシステム東京／らでいっしゅぼーや(株)／(株)オルター・トレード・ジャパン／特定非営利活動法人APLA／スウェーデン映画祭実行委員会／日本映像翻訳アカデミー(株)

ニカラグア素朴画とは？

農民画家による絵画。作者のほとんどは農業や漁業を営むかたわら余暇に絵筆をとる。湖や火山、神秘的な風景、収穫の喜び、村の祭り、日々の暮らしなどがテーマで、民族性に根ざした独自の芸術表現を開拓。自分たちの土地への愛着と南国特有の色彩感覚で描かれている。

